

活動No	H21-4	実施河川レンジャー	西・廣岡・溝延河川レンジャー(合同活動)
活動名	野鳥観察会と防災デイキャンプ		
実施日	平成22年1月23日(土) 10:00～15:00		
実施場所	野鳥観察会：名張市武道交流館いきいき、名張川河川防災ステーション付近堤防 防災デイキャンプ：名張川河川防災ステーション内広場		
活動目的	木津川上流に生息する冬の野鳥を観察し、その生態や周辺環境を学ぶとともに、参加者に川に親しみを持ってもらいたい。また、平成21年10月の台風18号や過去の災害の状況を知り、危機管理意識の向上を図るとともに、土のう作りやオイルフェンスの設置実演を通して災害から身を守る防災技術を学ぶ。さらに、活動終了時には参加者による清掃活動を行い、環境への意識を向上させる。		
参加者	小学生他児童 6名、幼児 2名、大人(引率保護者含む)10名 (計18名)		
活動内容	<p>①野鳥観察会</p> <p>野鳥の会会員の市川氏を講師に招き、はじめに冬の野鳥の種類や特徴、生態について学び、その後、防災ステーション付近の河川堤防で河川や周辺に棲む野鳥の観察ならびに観察結果の報告会を行いました。</p> <hr/> <p>②防災デイキャンプ</p> <p>防災ステーション内の広場で、独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所の神矢所長から平成21年10月に発生した台風18号の説明や当日のダムの操作状況などについて説明をいただきました。また、伊勢湾台風経験者の高北氏により当時の被害状況などについて説明をいただきました。その後、参加者全員で、土のう作りを行ったほか、オイルフェンスの設置実演や、防災パネルの説明を行いました。</p> <hr/> <p>③清掃活動</p> <p>活動終了時には、参加者全員で河川内(防災ステーション付近)の清掃活動を行いました。</p>		
講師	市川 雄二氏 (野鳥の会会員) 神矢 弘 氏 (独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所所長) 高北 弘二氏 (伊勢湾台風経験者)		
感想考察	<ul style="list-style-type: none"> ●防災デイキャンプは、昨年の秋に実施する計画でしたが、新型インフルエンザの流行などで計画より遅れてしまい、関心度やタイムリーさを考えるとやはり秋の段階で実施したかったと感じています。 ●清掃活動について「もっと多くの人で清掃活動を」という意見もあり、今後の活動で、清掃活動の輪を広げられるように考えていきたいと思えます。 ●防災ディキャンプに関して、防災ステーション内広場にテントを張り、会場としていましたが、参加者からは「寒かった」という意見もあり、冬場の活動は会場設定や運営において更なる配慮が必要であると感じており、今後の活動では改善したいと考えています。 		

活動状況

市川氏による野鳥の説明



野鳥観察会



野鳥観察成果報告会



神矢所長による台風18号の説明



高北氏による伊勢湾台風の説明



防災パネルの説明



土のう作り



清掃活動

